

グリーン Green フィールド Field

【第3号】令和4年8月発行

年2回発行(8月、1月)

- 【1面】・自衛隊新卒合同企業説明会
・予備自衛官等募集広告
【2面】・退職自衛官の声
・美唄分室紹介
- 【3面】・即応予備自衛官雇用企業
の声
・企業への予備自制度説明
【4面】・援護広告

【お問い合わせ先】

退職自衛官(主に20才代、50才代) ... 援護課 011-631-5473
の雇用に関するお問い合わせ
予備自衛官に関するお問い合わせ ... 予備自衛官課 011-631-5474

令和4年度 自衛隊新卒合同企業説明会

2年ぶりの大盛況!
求人倍率7.5倍!引く手あまたの隊員達!

自衛隊札幌地方協力本部(本部長 佐藤和之1陸佐)は、令和4年7月14日(木)札幌コンベンションセンターにおいて、令和4年度自衛隊新卒合同企業説明会を実施した。

本説明会は、雇用協力企業が令和5年9月までに任期満了退職予定の任期制隊員を対象に企業説明し、具体的な再就職準備を円滑にさせることを目的として毎年実施している。

昨年度は、実施会場が新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場に指定されたため中止となり、今年度は2年ぶりの開催となったが、札幌地

方協力本部管内外合わせて124名の任期制隊員及び道内外の企業154社が参加し、その求人倍率は7.5倍で、改めて退職自衛官の人材としての人気と評価の高さが伺えた。1回15分の説明時間、8分の質問時間に分けて、参加隊員は希望する6社の企業説明を順次に聞いて回る形式で、感染対策に万全を期して行った。

併せて、警察、消防、海上保安庁、矯正施設の公募コーナー及び説明会に参加できなかった企業のパンフレット閲覧コーナーの他、今年度初めて首都圏の企業とのWeb面談コーナーを設けて、参加隊員のあらゆるニーズに対応するとともに、予備自衛官及び即応予備自衛官の募集に繋げるため、予備自等広報コーナーを設置して、参加隊員、中隊長等及び企業に対して制度説明を実施し理解を得た。

また、当日は沖邑北部方面総監が視察に訪れたほか、北海道補給処長、第7師団副師団長、第1特科団長が訪れ、就職援護の現状を把握するとともに、参加隊員を激励した。

さらに、参加した中隊長等に対しては本部長説



Web面談

示を実施して、援護業務のみならず「今こそ志願を!」と予備自衛官等及び募集業務に関する識能の向上にも寄与した。

参加隊員からは「企業の方との面談は緊張したが、今後の就職活動に大変役立つ」と「自分の将来像を描くことが出来た」等、再就職に向けて前向きな感想が聞かれたほか、参加企業からは「過去採用した任期制自衛官は、粘り強く積極的に仕事をこなしているため、今回も是非採用したい」との声が聞かれた。

本説明会を機に任期制隊員の再就職に向けた活動が本格始動となるので、各援護担当官は隊員が希望する企業に就職できるよう万全の援助をしていく。



予備自等制度説明



企業への質問



面談会場

自衛官未経験者から即応予備自衛官への道

3年

予備自衛官等の存在は、我が国の防衛において大きな抑止力となります。
自衛官未経験者も1年で「予備自衛官」に、最短3年で「即応予備自衛官」になることができます。

自衛官
未経験者

志願・試験

予備
自衛官補

教育訓練

予備
自衛官

特技取得訓練

即応予備
自衛官

退職自衛官 の声

社会福祉法人清恵会
特別養護老人ホーム三陽
南部 久雄 様
最終勤務部隊:第2航空団 (千歳基地)



私は、早期退職制度を利用して令和2年12月に自衛隊を退職し、令和3年1月から特別養護老人ホーム三陽で介護職員として勤務しています。私が介護の仕事に進もうと思ったきっかけは、親が要介護状態になり介護施設

に入所した際、献身的にお年寄りの方々のお世話をする職員の方々の話を聞いて感銘を受けたからです。私が勤務している特別養護老人ホーム三陽は80床の個室を8ユニットに区分して、ユニットごとに入所者様の生活支援を行っており、私はその8つの中の1ユニットにおいて介護職員として勤務しています。業務の内容は、入所者様の日々の生活において、ご自分で出来ないことをお手伝いすることです。それぞれ一人一人の容態に合わせて着替えや洗面、食事、トイレ等の介助を1日3交代制で24時間支援します。また、入所者様に対する一方的な支援だけではなく、入所者様が日々楽しく穏やかに過ごせるような雰囲気作りも非常に重要なため、普段から入所者様とのコミュニケーションを大切にしております。

最初は慣れない事ばかりで非常に苦労しましたが、ユニットのリーダーや同僚に恵まれたおかげで少

しずつ業務をこなせるようになり、最近はやさしく仕事に慣れ、自身のスキルアップを実感できるようになってきました。将来は介護福祉士の資格取得を目指して行こうと思っています。入社して約1年半勤務してきました。入所者様一人一人の個性や容態に合わせた柔軟な対応と信頼関係の構築が必要なこの仕事に非常にやりがいを感じています。今後更なる経験と知識を積んで、社会福祉に貢献したいと思っています。皆様のご健康とご活躍を祈念いたします。



上司からのメッセージ

社会福祉法人清恵会

特別養護老人ホーム三陽

施設長 金子恵理子 様

「様々な教育訓練を受け、実行力や責任感、ヒューマンスキルが高い退職自衛官の方に、福祉の分野でご活躍いただきたい」との思いで求人をお願いしておりましたところ、初めての採用と

なりました。

業務に慣れるまでは、さぞ大変だったことと思いますが、現在では戦力としてなくてはならない存在となり、活躍してもらっています。

福祉業界は、50代以上の方も多数活躍しています。長い人生、少しでも楽しめるようにしたいものです。

人材を求める

企業や自治体の

の皆様への



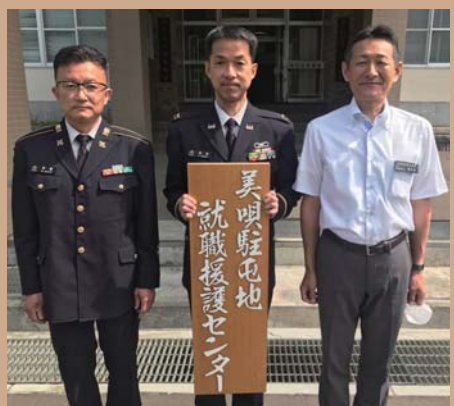
美唄分室



美唄市南美唄町上1条4丁目
美唄駐屯地内

連絡先 0126・622・7141
内線(471)

自衛隊札幌地方協力本部札幌地域援護センター美唄分室は、美唄市をはじめ月形町、新篠津村の1市1町1村の企業等を担当し、自衛隊新卒者(主に20代中心)及び若年定年等退職者(50代)の再就職の援助を行っています。規律、責任感、実行力、チームワーク等の社会人としての基本的要素を身に付けた退職自衛官を雇用していただけるように、日々企業等を訪問し、自衛官の有用性及び雇用に関する説明等をさせていただいています。退職自衛官の雇用に関して、興味、検討及び人材のお求めがございましたら、お気軽に札幌地域援護センター美唄分室まで、ご連絡をお待ちしております。



即応予備自衛官 雇用企業の声

株式会社 弘和通商
管理部 部長
清水 雅則 様



【即応予備自衛官を雇用するメリット】

当社は生活必需品の運搬を主としている運送会社です。会社は365日休むことなくドライバーが北海道内を運搬しています。即応予備自衛官の方の運転に対しての意識や運転能力の高さ、事故発生率の低さは他の従業員の模範となっています。

どんな環境でも安全で臨機応変な対応を任せることができるので、お客様のニーズや取り扱う商品にあわせ

た運転を行うことができず。特に北海道の路面状況の変化にあつた運転が求められるので過酷な訓練において鍛錬してきた冷静な判断力やスキルを持つていることが安全運転にもつながっていることを本当に日々実感しています。

【訓練出頭等で配慮していること】

年休は使わずに訓練日は出勤扱いにて対応しています。

出勤日とのバランスをとり、疲れを溜め込まないようなシフト作成をするため、訓練終了の翌日は公休をいれるようにしています。

【元自衛官に求めること】

運送会社として、事故のない安全な運行を日々積み重ねていくことがお客様からの信頼にも繋がり、従業員も安心して仕事のできる環境づくりにつながっていくと思っております。そのため元自衛官の方には、訓練によって得た高いスキルを他の従業員に伝承していくことや人と人との関わりを通して組織の中で培ったチームワークや協調性の大切さなど他の従業員にも連動できるような運搬業務はもちろん運搬業務以外の分野においても大いに活躍してほしいと期待しています。

元自衛官のための 新制度

アート引越センター株式会社
採用担当
石黒 弥生 様



当社では、2019年より自衛隊新卒採用を推進しております。

自衛隊新卒採用を機に当社では元自衛官の為の制度を新設致しました。予備自衛官・即応予備自衛官として貢献される方へ「訓練特別休暇」を設け、招集派遣要請が発生した場合に「定時出勤扱い」としています。

このような制度もあり、現在では全国で予備自衛官8名、即応予備自衛官5名が在籍しています。新制度を有効活用するべく、予備自衛官課の皆様による説明会を快諾致しました。

充実した 予備自等の環境

アート引越センター株式会社
階級：予備3等陸曹
小山 銀二郎 様



私が予備自衛官を志望した理由は、そもそも自衛隊が好きで、アート引越センターには予備自衛官・即応予備自衛官の為の制度が充実していた為です。

また、訓練や災害派遣に参加出来ないのが予備自衛官としてのやりがいは見せていませんが、色々なことに挑戦し、自分の成長に繋がっていきたくです。

仕事と予備自衛官を両立させながら、仕事では今後3t、4tトラックドライバーとして活躍出来るよう、尽力していきます。

【退職自衛官雇用企業における即応予備自衛官・予備自衛官説明会】

自衛隊札幌地方協力本部は、令和4年1月、アート引越センター株式会社札幌支店において、全国で初となる退職自衛官雇用企業内における社員(元自衛官)を対象に、即応予備自衛官・予備自衛官の勧誘を目的とした説明会を実施しました。

同社の協力を得て実施した本説明会には、在籍する元自衛官6名が参加し、札幌地方協力本部担当者による制度の説明及び質疑応答を行い、予備自衛官等制度とその魅力について理解を得ました。参加者からは、訓練の内容、日程調整の要領、手当や処遇等について、即応予備自衛官や予備自衛官に興味を示す多くの質問があり、説明会終了時には即応予備自衛官に2名、予備自衛官に1名志願していただきました。

札幌地方協力本部は、管内の企業様に対し予備自衛官等制度の説明を行うと共に元自衛官に対して即応予備自衛官・予備自衛官への勧誘活動を拡大してまいります。雇用する企業様には、元自衛官が即応予備自衛官・予備自衛官への志願しやすい環境となるよう、ご配慮いただければ幸いです。

退職自衛官を雇用してみませんか？

自衛隊は、任務の性格上から**精強性を維持**する必要があります。そのため、大半の自衛官が「**若年定年制**」では50代半ばで「**任期制**」では主に20代で退職します。彼らは**働き盛り**であり、階級に応じた教育と部隊勤務により**社会人として必要な能力**を身につけています。その**資質と能力**は、いずれの分野でも**企業様のお役に立つ**と思われます。



お問い合わせお待ちしております！ 気軽に援護課 011-631-5473へ！

札幌地本〈再就職支援・予備自衛官情報〉広報紙

グリーン フィールド

「Green Field」

お楽しみに！

次号は 令和5年1月発行です

「予備自衛官の活躍」

「退職自衛官の声」「予備自衛官の声」を掲載予定です。

自衛隊札幌地方協力本部 とは

石狩・空知（南部）・後志・胆振・日高の5つの振興局において64市町村を管轄しており、地方自治体や地域の皆様との窓口となる組織です。自衛官の募集・採用業務、退職予定自衛官の再就職支援、予備自衛官に関する業務、自治体等との連絡調整、自衛隊の広報を主な業務として行っております。

グリーン フィールド
「Green Field」は
札幌地本ホームページで
ご覧になれます。



【ホームページ】



【Twitter】



【Facebook】



【Instagram】